



中村 忠行 議員

2期目町政の具体策は

回答 防災アプリを多角的に活用

美しい景観の保全と、防災減災対策の充実には、当町の町並み景観は財産であり宝物である。

良い町づくりを進めるには、**良い人材の育成**が求められる。適時・適育の理念に沿って、いのち、学び、地域を主眼として、確かな学力、社会力、郷土愛を高め、ふるさとを愛し自ら学び、自ら育み、自らを切り拓く金山人の育成に努めていく。

町長 急激な少子化と転出者、さらには、亡くなる方が増加傾向にある。このことを重く捉えており減少カーブを緩やかにしていく何らかの方策を見いだし実施していくため、令和6年度の職員によるプロジェクトチームで、

2期目に取り組むべきものとは

中村忠行議員 町長選に際して、人口減少対策・財政健全化・景観保全と防災・産業振興・人づくり・その他100周年事業やDX等の当面の課題対応があったが、具体策は。

町財政の健全化、安定化の維持には、当町にある大きな財産であり課題でもあるグリーンバレー神室全体の活性化と効率化を考えたいく必要がある。町内における最大の観光交流施設であり、さらなる効率化を模索しながら持続する方策をあらせて考えていく必要がある。

人口減少カーブ緩和について取り組んでもらうこととした。

具体的には少子化対策として、学校給食費の無償化と保育料の無償化について、できれば来年度から実施する方向性を探っていくと考えている。

防災・減災対策では、避難所施設や防災資機材において、備えという点では不十分などころもあるのが現状であり、令和6年度防災情報アプリを搭載したタブレット配布にプラス効果を期待する。

り、これからも継続していくことの重要性を周知していくとともに、景観のあり方も積極的に議論して進めていく方策を見いだしていく。



町制100周年記念イベント「かねやまを歩こう」(6/9)

当面の諸課題への取り組みは、令和6年度が、当町の町制施行100周年に当たり、大きな節目にふさわしい各種記念事業を展開

し本年度町全体で盛り上げ活気溢れる年度にするとともに、次年度以降にその盛り上がりをつなげていきたい。

町政を質す ～一般質問～



◆ 中村 忠行 議員 …………… P5

- ① 佐藤町長の2期目に向けた町づくりをどのように実現するのか



◆ 大場 洋介 議員 …………… P6

- ① こども・子育て政策について
- ② 地域力の創造・地方の再生について
- ③ 交流人口拡大PRについて



◆ 五十嵐 優一 議員 …………… P7

- ① 少子高齢化と人口減少及び健康長寿への取り組みについて
- ② 未来につながる産業の振興への取り組みについて
- ③ 防災・減災対策への取り組みについて
- ④ 多様な人材の活用と育成の取組みについて



◆ 沼澤 道也 議員 …………… P8

- ① 交流人口拡大の具体策は



◆ 須藤 典夫 議員 …………… P9

- ① 2期目の町づくりについて
- ② 「通年制議会」移行への協議開始について



◆ 星川 智子 議員 …………… P10

- ① 多様化の時代に子どもたちは
- ② 学校給食米粉パン導入推進について